



調布「憲法ひろば」

WEB サイト <http://www.geocities.jp/chofu9jou/index.html>

第 21 号

5月29日
2006年

発行: 憲法「九条の会」調布のひろば

〒182-8511 調布市国領町 2-5-15
あくろす2階 市民活動支援センター内
メールボックス6番
FAX 番号: 042-483-1566 大野気付

E-Mail: chofu9jou@yahoo.co.jp

東つつじヶ丘の
マスコミ研究者 丸山 重威さんが発題

第15回
憲法ひろば

五月二十八日一
三時半から、三五
人が参加した第
一五回「憲法ひろ
ば」。「自民党新
憲法草案」を読み
解く」というテー
マで東つつじヶ
丘の丸山重威さ
ん(左写真)から
発題をいただき
ました。司会は菊
野台の大野哲夫
さん(左下写真)。

軍隊も核も役に立たない!

●●●● 調布「憲法ひろば」 ●●●●
7月例会のご案内
●7月23日(日) 13時半～●
憲法が保障する「障碍を持つ子ども」の権利とは?

調布市内で具体的に起こった「いじめ問題」と
教育委員会の対応、そしてその後……

発題: 菅野千春・菅野一夫ご夫妻
司会: 柴崎の青木道代さん

会場: 国領駅前「あくろす」3階ホール

●● その前後のスケジュール ●●

拡大世話人会 6月14日(水) 19時～
運動の今後をどうするか、率直に語り合います
どなたもご自由にご参加ください
会場: 「あくろす」2階

夏の合宿 8月12日(土)～13日(日)
講演: 渡辺治さん
記念講演だけの参加者も歓迎です!
会場: 八王子「大学セミナーハウス」
参加費: 日帰り 1000円～全日程 9000円
詳細はご案内のピラをご覧ください。

「改憲は不要」をみんなの確信に!



人類の歴史と思想の結実点「装」化し、徹底した平和外交を
としての日本国憲法の「平和を進める日本を。そのために「憲
愛する諸国民の公正と信義に法を」考える前に「憲法で」考
信賴しよう(前文)」との決意に、えよう、と発題をまとめた丸山
意に立って、可能な限り「軽武イヤ!」の思いも含めて、参加
者の共感と補強の意見が集中。
軍隊も核も今日の世界では現実
的に役に立たないことを意識を
持つべきだ。北朝鮮の脅威と言
うが、あの国にそんな戦力が無
いことはアメリカも良く知って
いる。・情勢のとらえ方をおお
いに深め合いました。

「憲法を」考える前に「憲法を」考える

「平和・基本的人
権・国民主権」と言
う日本国憲法の真
髓を変えようとす
る自民党「新憲法草
案」は、憲法改正の
限界を超えるもの。
九条二項(戦力保
持と交戦権の否定)
を削除し、アメリカ
が希求する「イギリ
スと同じ同盟国」と
して一緒に戦争す
る日本をつくる
というのだが、「軍隊
を持つて核を持つ
て、それでどうする
の?」「一体だれと
戦うの?」・表情を
引き締めて次つぎ
と問いを發する丸

山さんに、参加者も真
剣な視線で応えます。
だれも望まない
アジアが許さない
こんな改憲
出来つこない
「重税・社会保障連
続改悪、格差拡大、共
謀罪・教育基本法改
悪」など「反憲法」的
風潮が積み重ねられ、
「PKO法・テロ特措
法・イラク特措法」で
海外派兵まで行なわ
れてるが、それでも自
衛隊員が死なないの
は憲法九条のおかげ
でしょ!「死んでも良
いってこと?」誰も
望んでない改憲は「必
ず本末転倒ですよ。」
要ない」という確信
をみんなのものにす
れば変えられつこ
い。でも「良いじや
」なんて言ってる
と変えられちゃうん
ですよ。
自衛隊は戦力であ
り、限りなく違憲に
近いから、戦力な
い範囲まで縮小すべ
きなのです。小泉さ
んが「だから憲法を
変える」と言うのは
本末転倒ですよ。

